

平成17年度事業経過報告

総務部

1. 品位保持、執務のための指導および連絡
会員に対する質問、苦情に対応
会員からの問い合わせに対応
東北ブロック協議会新人研修会への参加の指導
各種通知文書を作成送付

2. 会務通信の発行および情報公開のあり方について研究
第82号 平成17年 7月 6日発行
第83号 平成17年 7月25日発行
第84号 平成17年 9月15日発行
第85号 平成17年10月 4日発行
第86号 平成17年10月18日発行
第87号 平成17年12月15日発行
第88号 平成18年 1月23日発行
第89号 平成18年 3月 1日発行
第90号 平成18年 3月31日発行

3. 会員名簿の発行
平成17年度用会員名簿 平成17年12月1日発行

4. 会則、諸規則変更に伴う検討および起案
各種委員会規則・補助者規則・文書取扱規程・職員退職金規程
会則別紙1（法人会員の会費）

5. ホームページの運用
広報部との連携によるホームページの充実

6. IT委員会の活用
オンライン申請の検討
平成17年 9月15日委員会開催
平成17年11月11日委員会開催

7. 綱紀委員会開催
綱紀案件の発生による委員会の開催 平成18年 2月 2日
平成18年 3月16日
8. 会員資料等の整備
会員資料に基づく情報集約
9. 会館の保守管理と営繕
会館清掃 平成17年11月14日～15日実施
10. 公嘱協会20周年記念事業との共催
特別研修会（記念講演）企画実施 平成17年10月14日
11. 職印証明書の間接証明による発行方法の検討

業務部

1. 業務に関する調査研究
 - ① 改正調測要領の調査研究（不動産表示登記事務取扱要領との整合性について）
 - ・ 業務委員会において不動産表示登記事務取扱要領案に対して意見を検討
 - ・ 東北ブロック業務担当者会同で各会の意見をまとめ、仙台法務局へ提出
 - ・ 東北ブロック協議の結果を受け業務委員会で調測要領の読み替えを協議
 - ② 表示登記研究会の活用（従前研究成果の改正不登法との整合性と研究成果の電子化）
 - ・ 会のメンバーによる表示登記研究会を開催し整合性について意見をまとめ法務局に提出。
 - ・ 上記意見について、3月24日付けで「貴会の意見のとおり」との回答があり研究成果の電子化については次年度とした。
2. 地域の慣習の調査
 - ・ 「地域の慣習」特別委員会で中間報告をまとめ連合会に報告
3. 境界鑑定に関する調査研究
 - ① ADR養成講座の開催
講義：境界鑑定講座
講師：1回目～3回目 下斗米 光昭 境界鑑定委員長

1回目 上田 穰 業務研修部次長

第1回 平成17年10月29日(土) 午前10時30分～午後4時30分

盛岡市「国保会館」出席会員92名

第2回 平成17年11月12日(土) 午前10時30分～午後4時30分

滝沢村「岩手産業文化センター アピオ」出席会員73名

第3回 平成18年1月14日(土) 午前10時30分～午後4時30分

滝沢村「岩手産業文化センター アピオ」出席会員75名

② 境界鑑定委員会規程の見直し

- ・ 境界鑑定、筆界特定、民間型ADRの研究を規程に盛り込む

4. 日調連事業に伴う連動事業の推進

- ・ 地積測量図作成方法についてのアンケートに回答
- ・ 日調連実施の報酬及び事務所実態調査アンケート集計内容チェックの実施

研修部

1. 会員研修会の開催

第1回 平成17年10月6日(木) 午後12時30分～午後5時

盛岡市「ホテルニューカリーナ」出席会員122名

講義1:「境界確定訴訟と所有権確認訴訟」

講師:盛岡地方裁判所 判事補 品田 幸男

講義2:「個人情報保護法について」

講師:岩手県土地家屋調査士会 顧問弁護士 須山 通治

第2回 平成17年11月23日(水) 祝日 午前10時30分～午後3時

盛岡市「国保会館」出席会員110名

講義1:「オンライン指定庁における書面申請の注意」

講義2:「連合会伝達研修にみる現在のオンライン申請の概要」

講師:岩手県土地家屋調査士会 副会長 菅原 唯夫

第3回 平成18年1月21日(土) 午前10時30分～午後4時

盛岡市「ホテルルイズ」出席会員118名

講義:「筆界特定制度について」

講師:日本土地家屋調査士会連合会 業務部長 柳平 幸男

2. 支部研修会の支援

- ・ 支部の研修に対して研修実績により補助金を交付

3. 研修規則の検討

- ・ 研修委員会で研修規則のほか規程・要領・基準を検討

広報部

1. 対外的事業（制度のPR）

(1) 記念事業

イ 表示登記の日（4月1日）

盛岡川徳デパート無料相談会を開催

相談件数3件 相談員：広報部員

岩手日報新聞朝刊広告 H17年3月30日（水）

本会と各支部事業と連携して表示登記の日をアピール

ロ 法の日（10月1日）

岩手日報新聞朝刊広告 9月29日（木）

各支部事業と連携して法の日をアピール

(2) 定期事業

定期無料相談所の開設

盛岡川徳デパート8階相談コーナー 相談件数8件

開催日時：毎月第3水曜日 10：00～15：00

相談員：盛岡支部会員へ委嘱

（平成17年7月～平成18年6月まで6名委嘱済み）

(3) 調査士制度のPR広告

イ 番組提供（ラジオ20秒CMおよび前後でスポンサー名入）

- ・ 岩手日報IBCニュース 11：00～11：05

- ・ 平成17年9月～平成18年1月

週2回（火曜、木曜）の5ヶ月間

CM 9月分「土地分筆登記について」

10月分「建物表題登記について」

11月分「土地地目変更登記について」

12月分「建物増築登記について」

18/1月分「建物滅失登記について」

- ロ IBCまつりテントブース出店
 - ・9月17日(土)、18日(日)
 - ・観客動員2万7千人余り(主催者IBC発表)
 - ・測量機器展示・実演(距離当て競技など)
 - ・パンフレット類配布
 - ・本会名入れのポケットティッシュ配布
 - ・無料相談4件

- ハ ラジオ番組5日間連続放送
 - ワイドステーション内にてアナウンサーによる60秒CM
 - ・期間 平成17年9月12日(月)～9月16日(金)
 - ・放送時間帯 各会員に案内いたしております広報部から1案、広報委員会から1案の2案を交互に放送

- ニ IBCテレビ年賀スポット(15秒×7回)
 - ・平成18年1月1日(日)～7日(土)(1日1回、計7回)
 - ・ナレーション「岩手県土地家屋調査士会より、新春のお慶びを申し上げます。……」

- ホ 平成18年1月3日(火)岩手日報朝刊紙上年賀名刺広告

- ヘ IBCテレビ「じゃじゃじゃフライデー」(9:55～10:50)
 - 工藤会長がスタジオで生放送
 - ・放送日 平成18年3月17日

2. 対内的事業(会員への情報伝達)

- (1) 会報 黎明71号の取材・編集・発行
 - 発行日平成18年3月1日発行

- (2) カレンダーの斡旋
 - 名入れカレンダーの募集、斡旋

- (3) ホームページの運用
 - ホームページ画面上の更新など平成17年7月25日より外部委託しています。
 - 会の動き：予定表をアップしています。

情報公開：公開するページの質、量を検討して対処。

- (4) 事業の記録
ビデオ収録等